

日向小学校 コミュニティ・スクール(CS)だより



令和4年5月9日発行 No.1

日向小学校「学校運営協議会」

めざす学校像

「夢中を楽しむ学校」

発行者：教育委員会子ども教育課

電話 0475-80-1456

日向小学校の学校運営協議会を4月20日（水）に実施しました。今回はまず授業参観を行いました。教室に設置された電子黒板を活用した授業等が展開されていました。その後、会議が行われ、学校運営方針の承認等が行われました。今回も、熟議とサポートを委員の方々が意識しながら、様々な意見が出されました。

〇授業参観の様子



委員の皆さんは、興味をもって電子黒板やタブレットを活用した学習を参観しました。

第1回学校運営協議会 開催（概要紹介）

【報告】

（１）昨年度の紙面協議結果について

【大木校長】

- ・統合については、子供よりも保護者のほうが不安を感じているのではないだろうか。
- ・「いじめがあるか」という問いに対し、子供と保護者の評価で差がある。

【伊藤会長】

- ・内容については、より進んで検討し、前向きに進めていきたい。



（２）読み聞かせの実施状況について

【伊藤教頭】

- ・昨年度はコロナの感染状況を見ながら、11月～1月まで計6回実施した。
- ・今年度も実施予定である。



（３）危険箇所の調査状況について

- ・面談時に、危険箇所を保護者に記入してもらい、安全マップを作成した。
- ・今後、通学路の安全点検は実施していく。

作成された安全マップが
会場に掲示されました。



（４）その他

【伊藤会長】

- ・津留八前の道路工事が、そろそろ始まる予定。
- ・学校が作成した安全マップに書かれている所を後ほど確認し、何かあれば学校へ連絡をしてほしい。
→マップ上に、スクールバスの停留所の位置を記しておいてほしい。



【協議】

(1) 学校運営方針について 【承認】

【大木校長】

- ・学校教育目標：豊かな心を持ち、自ら考え、たくましく生き抜く児童の育成
- ・目指す児童像：やさしい子 かしい子 すこやかな子

・目指す学校像：夢を楽しむ学校

・学校経営目標：児童の学力向上と教職員の働き方改革の両立

- ・学びの方法として全てをデジタルで済ませてしまう懸念もあるので、さわって、ふれてなど、リアルな経験もさせていきたい。
- ・いじめ認知に向けた対応をすることで、安心・安全な環境を整え、学力向上へつなげていきたい。
- ・学力向上と地域との関わりは非常に強い。また、子供達は地域貢献の気持ちを持っている。

(今年度の全国学力状況調査の結果より)

↓ 学校運営方針を受けて

Q 子供達が参加できるような行事はあるだろうか？

【委員】

- ・地元で行事が行われているのに、地元の人の参加が少ない。
- ・行われている行事を掘り下げていく必要がある。
- ・些細なことでもいいので、子供達が参加できそうなものがあれば、学校へ伝えてほしい。

【大木校長】

- ・子供達が企画し実現できることが、肯定感を生み、学ぶ意欲をもつことで、学力向上にも繋がると思う。
- ・子供達が考え、実現できることを一つ一つ見つけていきたい。その際には協力をお願いしたい。

(2) ボランティアについて

Q どのようにボランティアを進めていったらよいだろうか？

- ・こども 110 番が機能していないところがあるので、その整備を PTA と連携しながら進めていきたい。
- ・PTA の安全委員会中心に、CS として進めていければと思う。
- ・バス停を中心に、こども 110 番の整備を進めていければよい。

今年度は、ボランティアを募集するのではなく、「こども 110 番」の整備を進める。

(3) その他 【事務局】

○令和4年度委員について

これまで委員でご協力いただいた、山本稔様、佐瀬智様は、任期終了にあわせて退任いたします。これまで、様々なご意見をいただき、ありがとうございました。継続いただける皆様、今後もよろしくお願いします。令和4年度の委員については、教育委員会議会で承認された後、次回の学校運営協議会で紹介させていただきます。

○今後の会議予定と会議内容について

日にち	主な会議内容
令和4年 6月28日(火)	・学校運営状況と今後について
11月25日(金)	・授業参観 ・教職員の人事 ・学校評価中間報告
令和5年 2月15日(水)	・学校評価にもとづく評価 ・協議会についての評価
4月26日(水)	・運営方針、教育課程等の承認

委員の皆様の様々な意見により今後の方針が決まりました。これからも学校と地域での情報共有を大切にしていって、具体的な協働に結び付けていければと思います。

次回は、新たに委員の委嘱等が行われます。委員を中心に、日向小学校の目指す学校像に向けて、地域と学校が一体となっていければと思います。(事務局より)

